

# 岩手県福祉サービス第三者評価の結果

## 1 第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会	認証番号	第 2 号
所在地	盛岡市三本柳 8-1-3	評価実施期間	平成 23 年 12 月 20 日～平成 24 年 2 月 1 日

## 2 事業者情報

事業者名称（施設名）：デイサービスセンターおからぎ	種別：通所介護
代表者氏名：理事長 中田 専市 管 理 者：施設長 佐藤 祐司	開設年月日 平成 19 年 1 月 8 日
設置主体：社会福祉法人いつつ星会 経営主体：社会福祉法人いつつ星会	定員（利用人員） 25 名
法人所在地：二戸市仁左平字横手 6-1	TEL：0195-23-8989 FAX：0195-23-8999
事業所：二戸市堀野字大川原 89 番地 6	TEL：0195-22-4139 FAX：0195-22-5139

## 3 総評

<p>◇ 特に評価の高い点</p> <p>○理念や基本方針・行動指針を考察・学習するための積極的・継続的な取組</p> <p>法人が設立五周年（平成 20 年度）を機に定めた経営理念と基本方針を受けて、デイサービスセンターの役割・利用者の特性をふまえた実践的「行動指針」6 項目を策定。これらをデイセンター運営と職員の行動規範とするために、施設内掲示や毎日職員全員が目を通す「業務連絡ノート」の表面に添付するなど、周知・確認のために工夫がなされている。</p> <p>さらに、法人が主体となって「いつつ星会コンセプトマニュアル・サービスイメージブック」を作成し、本書をテキストに、毎年定期的に「理念勉強会」を開催し、演習方式で学ぶ独自の工夫により、理念と基本方針に則った「最善のサービス」を考察する機会としている。利用者尊重と自立（律）支援介護を目指す法人・施設づくりと職員育成への積極的・継続的な取組は高く評価される。</p> <p>◇ 改善が求められる点</p> <p>○質の向上に向けた組織的な取組と仕組みづくりの必要性</p> <p>福祉サービスの質の向上は、PDCA のサイクルを継続的に実施することが重要である。</p> <p>組織としてのサービス提供状況に関して、課題発見や改善に努力はしているものの、その内容は単発であり、定期的な自己評価を行う体制が整備されていない。</p> <p>自己評価、第三者評価の評価結果を分析し、組織として取り組むべき課題を具体化し、改善計画の策定、計画実施、実施状況の評価そして、改善計画の見直しを行うという、仕組作りが重要である。</p>
---

## 4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

<p>本年度初めて通所介護の第三者評価を受けました。組織として取り組むべき課題が明確になってきたように思います。さらに評価結果を分析し、利用者サービスの向上に向け、一つ一つ改善し、PDCA サイクルに則った仕組作りを平成 24 年度の課題とし、組織的に取り組んでいきたいと思っています。</p>
---

## 5 各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）